

研究課題「ヒト死後脳を用いた精神疾患の分子病理学的研究」（承認番号：2007-0525）に関する情報公開

1. 研究の対象

当該施設（東京都立松沢病院、桶狭間病院藤田こころケアセンター、もりやま総合心療病院、愛知県精神医療センター）にて、死亡し病理解剖をされ、脳の研究使用を遺族が同意された方

2. 研究目的・方法

本研究の目的は精神疾患の発症に関与すると想定される遺伝要因について、死後脳サンプルを用いて遺伝子の配列、構造、エピジェネティックな変化を同定し、疾患との関連を確認し、病態生理の解明と新たな治療法の確立へとつなげることです。

保存されている死後脳サンプルより新たに DNA、RNA、タンパク質等を抽出し、次世代シーケンサーを用いた全ゲノム・全エクソン・全トランスクリプトームシーケンシング、Comparative Genomic Hybridization (CGH) 法を用いたゲノムコピー数多型 (CNV) 解析、各種アレイによる全ゲノム関連解析、DNA メチル化解析、遺伝子・タンパク質発現解析などを行います。得られた結果を統合し、DNA、RNA、タンパク質の一連の分子動態を把握し、各疾患の分子病理学的知見を得ることを目指しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：病理解剖でえられた脳組織

情報：性別、年齢、病歴など

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究施設間の情報提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。なお、当施設からは試料が他施設に提供されることはありません。

5. 研究組織

東京都立松沢病院（新里和弘）

藤田保健衛生大学医学部精神医学教室（岩田仲生）

桶狭間病院藤田こころケアセンター（関口裕孝）

東京大学大学院医学系研究科分子精神医学講座（岩本和也）

九州大学大学院医学研究院神経内科学（吉良潤一）

独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター一局所神経回路研究チーム（細谷俊彦）

東京大学医学部医学系研究科神経細胞生物学分野（岡部繁男）

新潟大学脳研究所基礎神経科学部門分子神経生物学分野（那波宏之）

富山大学大学院医学薬学研究部（薬学）薬物治療学研究室（新田淳美）

愛知県精神医療センター（羽淵知可子）

もりやま総合心療病院（丸井友泰）

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野 教授 尾崎紀夫

☎052-744-2282